

大阪大谷大学PDCAサイクル図

- ・ 建学の精神、教育理念、目的、教育目的
- ・ 3 ポリシー（DP・CP・AP）
- ・ 内部質保証に関する方針
- ・ OSAKA OHTANI VISION 2025

- ・自己点検及び外部評価の報告書の検証結果を基に、部局に対する改善要求。

学長による 改善点の指摘

- ・ 自己点検を基に、課題を抽出。

- ・学長からの改善要求に対する取組計画の策定。

取組計画策定

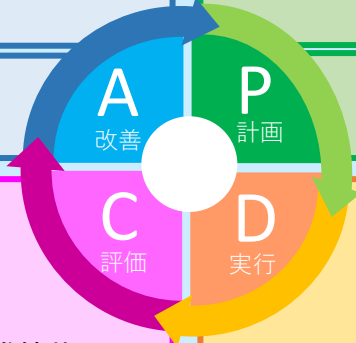
- ・課題に対する改善策を検討。

自己点検 及び外部評価

- ・各委員会が教育研究活動等の進捗状況の確認や課題に対する改善策の達成度等について、自己点検を実施。
- ・学外者からの意見聴取。
- ・学外の有識者等による外部評価を受審。

教育研究活動

- ・各部局による教育研究活動等の実行。



自己点検・評価（評価シート作成）			自己点検・評価（報告書作成）		
< 毎年実施 >			< 原則、3年ごとに実施 >		
時期	内容	PDCA	時期	内容	PDCA
5～7月頃	・各委員会が教育研究活動等の進捗状況の確認や課題に対する改善策の達成度等について、自己点検を実施する。	C（評価）	5～9月頃	・各委員会が教育研究活動等の進捗状況の確認や課題に対する改善策の達成度等について、自己点検を実施する。	C（評価）
8～9月頃	・学外者からの意見聴取を行う。	C（評価）			
9月頃	・自己点検及び学外者による検証結果を基に、部局に対し、学長が改善を求める。	A（改善）			
10月頃	・学長からの改善要求に対する取組計画を策定する。	P（計画）	10～1月頃	・自己点検を基に、課題を抽出する。	A（改善）
10月以降	・各部局による教育研究活動等を実行する。	D（実行）		・課題に対する改善策を検討する。	P（計画）
			2～3月頃	・他大学の関係者や学外の有識者による外部評価を受審する。	C（評価）
			（翌年度） 4月頃	・自己点検及び外部評価の報告書の検証結果を基に、部局に対し、学長が改善を求める。	A（改善）
			5月頃	・学長からの改善要求に対する取組計画を策定する。	P（計画）
			5月以降	・各部局による教育研究活動等を実行する。	D（実行）